

# 競技規則

1 大会名称及び会場 2023takuma-gpCUP選手権

2 主催 takuma-gp事務局 埼玉県志木市上宗岡4-26-20

開催日	開催日	開催サーキット	開催クラス
第1戦	5月7日	筑波サーキット1000	ST125・M50E/M50B/M50F
第2戦	9月17日	筑波サーキット1000	ST125・M50E/M50B/M50F
第3戦	11月26日	筑波サーキット1000	ST125・M50E/M50B/M50F

4 開催クラス ST125  
M50エキスパート  
M50ビギナー  
M50フレッシュマン

5 表彰 各クラス10台以上の場合、6位まで表彰。10台以下は3位までの表彰となる。

6 年齢制限 12歳以上とする

7 シリーズポイント ポイントが付与の対象は決勝に出走したライダーのみとする。※M50ビギナー、フレッシュマンは対象外

順位	台数	15台以上	13台以上	10台以上	6台以上	3台以上	2台	1台
1位	15	15	15	15	12	10	6	3
2位	12	10	8	6	6	3		
3位	10	6	4	3	3			
4位	8	5	3	1				
5位	7	4	2					
6位	6	3	1					
7位	4	2						
8位	3	1						
9位	2							
10位	1							

8 再車検 M50E/B/Fクラスに関しては再車検を行う場合がある。

9 抗議 競技に関して抗議出来るのはライダーのみとし他者からの抗議は一切受け付けない。

また、抗議はレース終了後30分までとし、抗議料金10,000円を添えることで、抗議が出来る。なお、抗議料金は返金しない。

10 罰則 競技中にライダーに違反行為があった場合は、そのライダーに対してペナルティーを科す。

フラッグ無視	タイム加算又は失格
フライング	ピットスルー
非スポーツマン行為	失格

11 権限 \* 主催者は理由を明かすことなく参加を拒否出来る。

\* 天候不順等によりレースを中止することが出来る。

12 開始及び終了 \* 競技のスタートはスタンディングスタートとし、スターと合図は信号機、または日章旗を使用する。

\* 競技の終了はチェッカーフラッグを使用し、先頭のライダーがチェッカーフラッグを受け2分後にそのレースを終了とする。

13 補足 \* 全ての車両が競技を行うために使用する燃料は、一般に購入できるガソリンとする。

\* 参加者は保険に加入することが必須(ライディングスポーツメンバーズ、もしくは筑波サーキット共済)

\* 装備は、フルフェイスヘルメット、革製レーシングスーツ、革製レーシングブーツ、革製グローブとする。(MFJ公認を推奨)  
また、ヘルメットリムーバー、脊椎パット、チェストプロテクターの装着を推進する。

14 開催クラス補足

1) M50ビギナー 参加資格～

ビギナークラス(決勝グリットはST125の2列後方スタート※ただし参加台数により変動する)

・参加資格は41秒以上(40.999秒はエキスパートクラスへ)

朝のフリー走行または予選で41秒未満のタイムが出た参加者はエキスパートクラスへ昇格。(最後尾スタート)

(朝フリーで出た場合→予選から、予選で出た場合→決勝から)

・決勝で41秒未満のタイムが出た場合の処置

①40.999～40.700秒が3回以上出た場合、名誉の章典外。2回はセーフ(口頭にて注意勧告)

②40.699秒以下のタイムが1回でも出た場合、名誉の章典外。

2) M50フレッシュマン 参加資格～

フレッシュマンクラス(決勝グリットはビギナーの、2列後方スタート※ただし参加台数により変動する)

・参加資格は43秒以上(42.999秒はビギナークラスへ)

朝のフリー走行または予選で43秒未満のタイムが出た参加者はビギナークラスへ昇格。(最後尾スタート)

(朝フリーで出た場合→予選から、予選で出た場合→決勝から)

・決勝で43秒未満のタイムが出た場合の処置

①42.999～42.700秒が3回以上出た場合、名誉の章典外。2回はセーフ(口頭にて注意勧告)

②42.699秒以下のタイムが1回でも出た場合、名誉の章典外。